

機械または機関のためのガス流消音器または排気装置一般：内燃機関用ガス流消音器または排気装置（車両の推進装置の排気に関する配置 B60K13/00；特に内燃機関に応用され、結合される燃焼空気入口消音器 F02M35/00；雑音の防止あるいは軽減一般 G10K11/16）

注

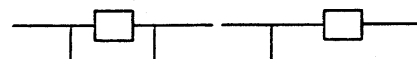
クラス F01 の前の注、特に注（3）に注意すること。

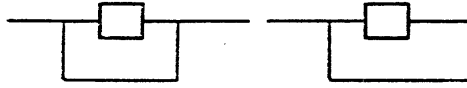
- 1/00 消音方法によって特徴づけられた消音装置
 - A 逆位相の音波を発生されることによる消音
 - B 特殊な用途のためのもの
 - C ・容積型圧縮機用のもの
 - D 機関又は車体との関係、取付に特徴を有するもの〔F01N7 優先〕
 - E マフラー外筒に特徴を有するもの〔例、外筒による遮音、外筒の共振防止〕
 - F 防音型エンジンへの適用〔F01N7 が優先〕
 - H ハニカムセル、音響レンズの利用による消音
 - Z その他
- 1/02 ・共鳴を利用するもの
 - A 調整可能なもの
 - B 特殊な用途のためのもの
 - C ・容積型圧縮機用のもの
 - D マフラー以外の所への共鳴室の配置
 - E 排気管部、テール部への共鳴室の配置
 - G 拡張共振
 - S サンドブラント
 - J マフラーに共鳴室を設けたもの（F、K-N の組合せを含む。）
 - K ・管の側面にのみ共鳴孔を有するもの
 - F ・共鳴管を有するもの〔主に、管の側面〕
 - L ・仕切板に共鳴孔または共鳴管を有するもの
 - M ・多孔板の背後、または、外壁部に共鳴室を有するもの
 - N ・拡張室中、または、流路中に共鳴室を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/04 ・・共鳴室内に吸音物質をもつもの
 - B 特殊な用途のためのもの
 - E 排気管部、テール部への配置
 - J マフラー内への配置
 - K ・管の側面のみ
 - L ・仕切板部のみ
 - M ・多孔板の背後または外壁部
 - Z その他
- 1/06 ・干渉効果を利用するもの
 - A 調整可能なもの
 - B 特殊な用途のためのもの
 - C 容積型圧縮機用
 - F 同一空間内での反射波との干渉による消音

- G 主流路と迂回路、又は、複数の流路による干渉による消音
- H ・管路部
- Z その他
- 1/08 ・絞りまたは渦流によって排気エネルギーを減少させるもの
 - A 調整可能なもの〔例、可動部材、弁〕
 - B オートバイ用または 2 サイクル機関用
 - C 特殊な用途のためのもの〔例、ダクト用、吸込口用〕
 - D 容積型圧縮機用のもの〔例、冷媒圧縮機用のもの〕
 - E 工具用のもの
 - F 排気管部、テール部
 - G 連通管に特徴を有するもの
 - H ・入口管に特徴
 - J ・出口管に特徴
 - K 仕切板、端板、外筒に特徴を有するもの
 - L 箱形、側面に入口管または出口管を有するもの、合わせ型（オートバイ用は、B 優先）
 - M ・エンジンに直結されるもの
 - N 複数の入口管、または、複数の出口管を有するもの
 - P かさ型〔マフラーへの導入管の出口を出た所で、円周方向に向きを変えられるもの〕
 - Q ジグザグ型〔例、軸方向、または、半径方向にジグザグ流路をもつもの〕
 - R らせんタイプ（F01N1/12 優先）
 - S 入口から出口まで連続した直管を有するもの
 - V U ターン流れに特徴を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/10 ・・吸音物質と組み合わせたもの
 - A 高圧空気用のもの〔例、工具、エアモータ〕
 - B 特殊な用途のためのもの〔A 優先〕
 - D 調整可能なもの
 - E 排気管部、テール部
 - F フィルタータイプ〔吸音材をガスが通過するもの〕
 - G 箱型、側面に入口管又は出口管を有するもの
 - Z その他のもの
- 1/12 ・・らせん形状のチャネルを利用するもの（F01N1/10 が優先；サイクロン B04C）
- 1/14 ・排ガスに空気を加えるもの
- 1/16 ・可動部材を用いるもの
- 1/18 ・・回転運動するもの
- 1/20 ・・揺動または振動するもの（部材が弾力壁であるもの F01N1/22）
- 1/22 ・・部材が弾力壁であるもの
- 1/24 ・吸音物質を用いるもの（F01N1/04, F01N1/06, F01N1/10, F01N1/14, F01N1/16 が優先）

- A 吸音材料自体に特徴があるもの〔例, 化学成分に特徴があるもの〕
- C ・多孔質吸音材表面への特殊な処理
- B 特殊な用途のためのもの〔例. 吸込口用〕
- D ・ダクト用
- E 排気管部, テール部に吸音材を設けたもの
- F 吸音材の取付方法に特徴を有するもの
- Z その他のもの
- 3/00 排気の清浄, 無害化または他の処理をする手段をもつ排気もしくは消音装置 (電氣的制御 F01N9/00; 排気処理装置を監視または診断する装置 F01N11/00) [4]
- A EGR
- B 点火, 吸排気弁
- C 一次空燃比制御
- D 排気ポート構造
- E 燃焼室構造
- F 弁, センサ
- G 試験
- Z その他のもの
- 3/01 ・電気または静電気による分離器を用いるもの[7]
- 3/02 ・排気を冷却するためのもの, または排気の固体成分を除去するためのもの (電気または静電力による分離器を使うもの F01N3/01) [1, 7]
- 101 ・排気を冷却するためのもの (浄化装置の冷却 F01N3/18A, 触媒の冷却 F01N3/20A, 排熱利用 F01N5/02)
- 101 A冷媒流と関連する排気の冷却
- 101 B・マフラと関連するもの
- 101 C・冷媒が排気と混合しないもの
- 101 D・触媒と関連するもの
- 101 E・冷媒が排気と混合しないもの
- 101 F・他の排気浄化装置と関連するもの
- 101 G・冷媒が排気と混合しないもの
- 101 H・排気管出口における冷却
- 101 J・冷媒が液体であるもの
- 101 K・冷媒が排気と混合しないもの
- 101 L・強制空冷式
- 101 Zその他のもの
- 201 ・排気の固体成分を除去するためのもので, F01N3/01 及び F01N3/021-F01N3/05 のいずれにも分類されないもの
- 3/021 ・フィルタを用いるもの[7]
- 3/022 ・特にフィルタの構造に特徴のあるもの, 例. ハニカム状, 網目状, または繊維状 [7]
- A 繊維からなるフィルタ
- B セラミック体からなるフィルタ
- C ・交互封鎖型
- D ・3次元網目状, 発泡体状
- Z その他のもの (触媒担持フィルタは F01N3/035A)
- 3/023 ・・・・フィルタの再生手段を有するもの, 例. 捕集成分を燃焼させるもの[7]
- A 他の装置との組み合わせに特徴のあるもの【F01N3/01, F01N3/031-F01N3/05 も併せて付与】
- E 電氣的手段によって燃焼させるもの (F01N3/027-F01N3/028 優先)
- K 目詰まり, 捕集量検出手段, 方法
- Z その他のもの
- 3/025 ・・・・バーナを用いるもの, または排気に燃料を添加するもの[7]
- 101 ・・・・排気に燃料を添加するもの, 例. 排気管噴射, ポスト噴射
- 201 ・・・・バーナを用いるもの, または添加燃料に点火するもの
- 201 A他の装置との組み合わせに特徴のあるもの【F01N3/01, F01N3/031-F01N3/05 も併せて付与】
- 201 Bフィルタ部の構造, 配置
- 201 Cバーナ部の構造, 配置 (バーナ自体 F23D)
- 201 F主として空気系の制御, 装置
- 201 G主として燃料系の制御, 装置
- 201 J交互燃焼型
- 201 L所定間隔で燃焼させるもの
- 201 S温度に応答するもの
- 201 T・温度以外の入力信号にも応答するもの
- 201 U負荷, 回転数に応答するもの (F01N3/025 201A-F01N3/025 201T 優先)
- 201 V再生時期判定に特徴があるもの
- 201 Zその他のもの
- 3/027 ・・・・電気または磁気によるヒータを用いるもの[7]
- A 他の装置との組み合わせに特徴のあるもの【F01N3/01, F01N3/031-F01N3/05 も併せて付与】
- B フィルタ部の構造, 配置
- C ヒータ部の構造, 取付, 配置 (電気ヒータ自体 H05B)
- D ・フィルタ内部に取付, 配置したもの; フィルタ自体がヒータであるもの
- E ・封鎖プラグに取付, 配置したもの
- H 空気その他の添加物を供給するもの
- J 交互燃焼型
- K 個別に通電するもの
- S 温度に応答するもの
- V 再生時期判定に特徴があるもの
- Z その他のもの
- 3/028 ・・・・マイクロ波を用いるもの[7]
- 3/029 ・・・・排気に非燃料物質を添加するもの[7]
- B 触媒又は燃焼促進剤を添加するもの (排気に燃料を添加するものは F01N3/025 101)

C	水を添加するもの				媒反応装置への添加空気供給装置
Z	その他のもの				F01N3/30) [7]
3/031	・・・フィルタをバイパスする手段を持つもの、例、目詰まり時、または冷間始動時 [7]	3/06			・火花を消すためのもの
		A			遠心力を利用した分離手段をもつもの
		Z			その他のもの
3/032	・・・フィルタ再生時のみ [7]	3/08			・無害にするためのもの（電気または静電気による分離器を使うもの F01N3/01, 化学的特徴があるもの B01D53/92） [1, 7]
3/033	・・・他の装置と組み合わせたもの [7]				
A	バイパス通路をもつもの（フィルタをバイパスするものは F01N3/031-F01N3/032）	A			吸着、脱臭
B	マフラと関連するもの	B			アンモニアの添加等により NO _x を除去するもの
C	外気を導入するもの	G			・機関状態により制御するもの
D	切換弁以外の排ガス流の規制または整流手段をもつもの	H			・NO _x 濃度を検出するもの
E	吸気側と関連するもの（F01N3/033G, F01N3/033J または F01N3/033K が優先）	C			電気磁気手段
G	吸気絞り、または排気絞りに関連するもの	D			オゾンを供給するもの
J	EGR と関連するもの	E			超音波
K	過給機と関連するもの	F			放射線
Z	その他のもの	Z			その他のもの
3/035	・・・触媒反応装置を備えたもの [7]	3/10			・排気の有害成分を熱または触媒で変換することによるもの [3]
A	フィルタに担持したもの	A			触媒の成分に特徴のあるもの
E	フィルタとは別体の触媒装置と組み合わせたもの	Z			その他のもの
G	フィルタとは別体の吸着、脱臭装置と組み合わせたもの	3/18			・・・操作の方法に特徴をもつもの; 調整 [3]
Z	その他のもの	A			浄化装置の冷却
3/037	・慣性力または遠心力による分離器を用いるもの、例、アグロメレータと関連するもの [7]	B			浄化装置の再生
A	サイクロンとフィルタとをもつもの	C			浄化装置の警報手段
B	・アクシアルフロー形の複数のフィルタをもつもの	D			浄化装置始動時の活性向上
C	・燃焼手段をもつもの	E			被毒した浄化装置の活性向上
E	・洗浄手段をもつもの	F			浄化装置をバイパスする通路をもつもの
F	燃焼手段をもつもの（F01N3/037C が優先）				
Z	その他のもの	G			浄化装置において、バイパス通路をもつもの（F01N3/18F が優先）
3/038	・穴の開いたプレートにより形成される拡張室によるもの [7]	Z			その他のもの
3/04	・液体を用いるもの	3/20			・・・特に触媒による変換に適用されるもの（F01N3/22 が優先） [3]
A	排気ガス中への噴霧手段をもつもの	A			触媒の冷却
B	・バイパス通路で噴霧するもの	B			触媒の再生
C	・消音と関連するもの	C			触媒の警報手段
D	・水以外の液体	D			触媒始動時の活性向上
E	回転体をもつもの	H			・複数の触媒をもつもの
F	・回転羽根	J			・バイパス通路をもつもの
G	・液体の循環ポンプ	K			・ヒータをもつもの
H	消音と関連するもの（F01N3/04C が優先）	L			・バーナをもつもの
J	水以外の液体（F01N3/04D が優先）	E			被毒した触媒の活性向上
Z	その他のもの	F			触媒をバイパスする通路をもつもの
3/05	・空気を用いるもの、例、排気に空気を混ぜるもの（排気に空気を加える消音器 F01N1/14; 排気の有害成分の熱または触				

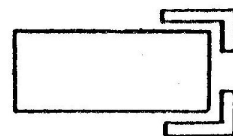




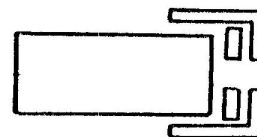
- M ・ 切換弁自体
- N ・ 複数の触媒をもつもの
- P ・ 排気系の他の装置と関連するもの
- Q ・ ・ マフラ
- R ・ 排気系以外の装置, 機関制御と関連するもの
- S ・ ・ 過給機
- T ・ ・ 気筒数制御
- U ・ バイパス量の制御に特徴があるもの
- V ・ ・ 温度に応答するもの
- W ・ ・ ・ ヒューズ弁, 流体素子
- G 触媒において, バイパス通路をもつもの
(F01N3/20F が優先)
- X ・ 気筒数制御と関連するもの
- Z その他のもの
- 3/22 ・ ・ ・ 添加空気の供給のみの調整, 例. バイパスあるいは可変の空気ポンプ駆動手段によるもの [3]
- 301 ・ ・ ・ ・ 触媒装置に対して供給するもの
- 301 A 温度に応答するもの
- 301 B ・ 触媒又は排ガスの温度 (F01N3/22 301K が優先)
- 301 C 高度, 気圧に応答するもの
- 301 D オリフィス差圧に応答するもの
- 301 E 機関吸入空気量, ベンチュリ負圧に応答するもの
- 301 F 排ガス量, 圧力に応答するもの
- 301 G 排ガスセンサに応答するもの
- 301 H 複数の空気供給源をもつもの
- 301 J 複数の空気供給先をもつもの
- 301 K ・ 温度に応答するもの (F01N3/22 301L が優先)
- 301 L ・ 複数の触媒をもつもの
- 301 M 触媒の下流又は複数の触媒の中間に供給するもの (F01N3/22 301L が優先)
- 301 N アフターバーンの防止
- 301 P 加圧式供給における制御 (F01N3/22 301A-F01N3/22 301N が優先)
- 301 Q ・ 加圧空気を信号として利用するもの
- 301 R ・ 負圧信号を遅延, 緩和するもの
- 301 S 制御部品
- 301 T ・ 排気系とリリーフ系との切換弁
- 301 U ・ 負圧制御弁
- 301 V ・ リリーフ弁
- 301 W ・ センサ
- 301 X エアポンプ駆動の制御

- 301 Z その他のもの
- 311 ・ ・ ・ ・ ・ 添加空気供給装置以外の装置と関連するもの (F01N3/22 321 が優先)
- 311 AEGR
- 311 B 過給機
- 311 C 点火系
- 311 D 変速機, クラッチ
- 311 E エンジン冷却系
- 311 F 吸気側
- 311 G ・ 絞り弁と機械的に連動
- 311 H ・ スロットルオペナ
- 311 J ・ 気化器
- 311 K ・ ・ チョーク弁
- 311 L ・ 吸気側空燃比
- 311 M 圧力発生装置
- 311 N 気筒数制御
- 311 Z その他のもの
- 321 ・ ・ ・ ・ ・ 3 元触媒をもつもの
- 321 A 温度に応答するもの
- 321 B ・ 触媒又は排ガスの温度
- 321 C 高度, 気圧に応答するもの
- 321 D 振動, 断続, 間欠的に供給するもの
- 321 E EGR と関連するもの
- 321 F 過給機と関連するもの
- 321 G 気筒数制御と関連するもの
- 321 H 複数の空気供給先をもつもの
- 321 J 複数の触媒をもつもの
- 321 K 空気供給口, センサの配置又はセンサ自体
- 321 L 吸気側の装置, 機関制御と関連するもの
- 321 M ・ 気化器
- 321 N ・ 吸気側空燃比
- 321 P ・ ・ アイドル時又はフィードバック制御停止時
- 321 Q ・ ・ 吸気側空燃比を振動させるもの
- 321 R 排ガスセンサによる 2 次空気制御 (F01N3/22 321A-F01N3/22 321Q が優先)
- 321 S ・ 複数の排ガスセンサをもつもの
- 321 T ・ スキップさせるもの
- 321 U ・ 制御弁の作動速度の調整
- 321 V ・ 応答性向上 (F01N3/22 321U が優先)
- 321 W ・ 負荷による空燃比変動を小さくするもの
- 321 Z その他のもの
- 3/24 ・ ・ ・ 変換装置の構造的な面に特徴をもつもの (触媒反応装置と組み合わせた濾過装置 F01N3/035) [3, 7]
- A 排気管に触媒と他の排気浄化装置とをもつもの
- B ・ 3 元触媒をもつもの
- C ・ 複数の触媒をもつもの (F01N3/24B が優先)
- D ・ サーマルリアクタをもつもの (F01N3/24B, F01N3/24C が優先)
- E ・ フィルタ, 吸着材をもつもの

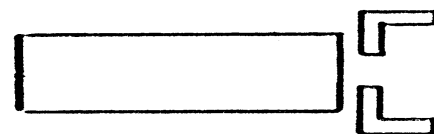
- F 燃料又は空気の供給を除く、排気管又は排気系の他の装置と関連する触媒 (F01N3/24A が優先; 触媒のバイパス通路をもつものは F01N3/20)
- G ・マニホールド以外で複数の排気管をもつもの
- H ・複数の入口
- J ・マフラーと関連するもの (F01N3/24L が優先)
- K ・自動 2 輪車用
- L ・熱交換, 冷却, 加熱, 蓄熱手段をもつもの
- M ・吸気加熱
- N ・排ガス流の規制, 整流手段をもつもの
- P ・多孔平板状 (F01N3/24Q が優先)
- Q ・触媒下流側
- R 排気系以外の装置, 機関制御と関連する触媒
- S ・EGR
- T ・過給機
- U ・3 元触媒をもつもの
- Z その他のもの
- 3/26 ・・・・熱反応装置の構造[3]
- A 保温, 断熱, 蓄熱
- B ・サーマルリアクタ
- C ・入口管に関連するもの
- D ・エンジン本体への取付
- E ・反応筒内部の構成
- F ・・・・排ガス流の規制, 整流手段
- G ・熱変形の吸収, 相対変位可能としたもの
- H ・排気系における排ガス還流
- J ・断熱手段の形状, 配置
- K ・過熱防止, 冷却
- L 排気管又は排気系の他の装置と関連するもの
- M 排気系以外の装置, 機関制御と関連するもの
- Z その他のもの
- 3/28 ・・・・触媒反応装置の構造[3]
- A アクシアルフロー
- B ラジアルフロー
- C ・円錐形ケース
- D ダウンフロー
- E ・触媒床のプレートに特徴があるもの
- F ・触媒のケースへの取付
- G アクシアル, ラジアル又はダウンフロー
- H 反転フロー
- J 直列に複数の触媒をもつもの
- K ・ダウンフロー
- L ハニカム触媒をもつもの
- M 排気系の触媒以外の装置と関連するもの
- N ・マフラー
- P 排気系以外の装置と関連するもの
- Q 触媒自体
- Z その他のもの
- 301 ・・・・ハニカム又はモノリス型
- 301 A3 元触媒をもつもの
- 301 B・複数の触媒をもつもの
- 301 C還元触媒をもつもの
- 301 D・還元触媒の下流に酸化触媒をもつもの (F01N3/28 301F が優先)
- 301 E・還元触媒の上流に酸化触媒をもつもの (F01N3/28 301F が優先)
- 301 F・3 個以上の触媒をもつもの
- 301 G複数の触媒をもつもの
- 301 H・並列
- 301 J・3 個以上の触媒をもつもの
- 301 Kアクシアルフロー以外のもの
- 301 L・ラジアルフロー
- 301 M・ダウンフロー, 斜めフロー
- 301 Nハニカム触媒カセットの取付手段
- 301 P触媒自体の内部構造
- 301 Q・担持量を変えるもの
- 301 R・通気孔が曲線形であるもの
- 301 S・3 次元網目状
- 301 T・自動 2 輪車用
- 301 U触媒のケースへの取付, 取付部
- 301 Vケースの排気管への取付, 取付部
- 301 Wケース (F01N3/28 301U, F01N3/28 301V が優先)
- 301 Zその他のもの
- 311 ・・・・触媒自体の破壊防止手段をもつもの
- 311 A軸方向に複数の触媒をもつもの
- 311 B軸方向支持手段をもつもの
- 311 C・触媒の端部に対応する有底円筒手段をもつもの (F01N3/28 311J 優先)



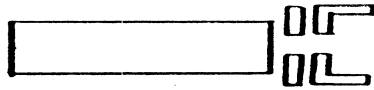
311 D・断面が長方形, 円形の手段をもつもの



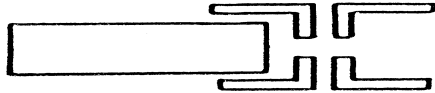
311 E・F01N3/28 311C の手段と対称な有底円筒手段をもつもの



311 F・断面が長方形, 円形の手段ももつもの



311 G・F01N3/28 311C と F01N3/28 311E の手段を共にもつもの



311 H・軸方向支持手段の内部構造, 製造法

311 J・軸方向支持手段が F01N3/28 311C の手段であるもの

311 K・リテーナ, フランジと関連するもの

311 L・円錐状支持手段をもつもの

311 M半径方向支持手段に特徴があるもの

311 N・クッション材, シール材の内部構造, 製造法

311 P・製造法, 成形法

311 Q半径方向クッション材, シール材の軸方向固定に特徴があるもの

311 R触媒自体の形状, 内部構造

311 S触媒のケースへの取付, 取付部

311 Tケースの排気管への取付, 取付部

311 Uケース (F01N3/28 311S, F01N3/28 311T が優先)

311 Zその他のもの

3/30 ・・・・添加空気の供給のための装置 (調整, 例. バイパスあるいは可変の空気ポンプ駆動手段によるもの, F01N3/22) [3]

A 2次空気取入部の構造, 配置

B 2次空気供給部の構造, 配置

C ・触媒と関連するもの

D 2次空気の予熱

E 加圧式と負圧式の両供給手段をもつもの

F 回転ピストン機関用

G 自動2輪車用

Z その他のもの

3/32 ・・・・空気ポンプを用いるもの (噴流式空気ポンプを用いるもの F01N3/34; ポンプ一般 F04) [3]

A 2次空気取入部の構造, 配置

B 2次空気供給部の構造, 配置

C クランク室圧縮型エアポンプ

D 触媒以外の排気浄化装置に関するもの

E 逆止弁, リリーフ弁自体

F エアポンプ自体 (F01N3/32C が優先)

G エアポンプの駆動手段 (F01N3/32C が優先)

Z その他のもの

301 ・・・・添加空気供給通路に制御手段をもつもの (F01N3/22 が優先)

301 A3 元触媒をもつもの

301 B他の装置と関連するもの

301 C・EGR

301 D・過給機

301 Zその他のもの

3/34 ・・・・空気導管または噴流式空気ポンプを用いるもの, 例. 機関の排気孔の近傍 [3]

A 触媒上流に供給するもの (F01N3/34C が優先)

B ・自動2輪車用

C 排気孔近傍に供給するもの

D ・自動2輪車用

E 2次空気取入部の構造, 配置

F 複数の触媒の中間に供給するもの

G 2次空気通路に特別の手段をもつもの

H 逆止弁自体

J 1排気管に複数の供給口をもつもの

K 2次空気通路の形状, 配置

L 排気系以外の装置, 機関制御と関連するもの

M ・EGR, ブローバイガス

N ・過給機

P 3元触媒をもつもの

Z その他のもの

301 ・・・・添加空気供給通路に制御手段をもつもの (F01N3/34 311 が優先)

301 A温度に応答するもの

301 B・バイメタル式

301 C2 次空気取入部の構造, 配置

301 D複数の2次空気通路, 又はバイパス通路をもつもの

301 E3 元触媒をもつもの

301 F・吸気側機関制御と関連するもの

301 G・排ガスセンサによる2次空気制御

301 H・自動2輪車用

301 J逆止弁自体 (F01N3/34 301B が優先)

301 K自動2輪車用 (F01N3/34 301H が優先)

301 Lバタフライバルブ形制御弁をもつもの

301 M排気系以外の装置, 機関制御と関連するもの

301 N・吸気系2次空気

301 P・気化器

301 Q・EGR, ブローバイガス

301 R・過給機

301 Zその他のもの

311 ・・・・噴流式空気ポンプをもつもの

311 Aエゼクタ

311 B・エゼクタをバイパスする排気路をもつもの

311 C・絞り部の流路面積を変化させるもの	G	機関又はそれに用いられる流体〔例. 冷却水〕を加熱するもの
311 D・2 次空気が排気流と垂直方向に流入するもの	H	・燃料又は吸気系統を加熱するもの
311 Zその他のもの	J	熱エネルギーの用途に特徴のあるもの〔A-H が優先, 主に排気ガスの圧力, 運動エネルギーを利用するもの→5/00, 5/04〕
3/36 ・・・・添加燃料の供給のための装置[3]	K	・暖房, 空調に用いるもの〔N が優先〕
A 燃料, 混合気のみを供給するもの	L	・ガラス等の清掃に用いるもの〔例. ワイパー用〕
B ・制御に特徴あるもの	M	・穀類の乾燥, 選別に用いるもの
C ・排気管又は排気系の他の装置と関連するもの	N	・吸収冷凍機の熱源に用いるもの
D ・点火, 加熱手段と関連するもの	Z	その他
E 2 次空気のみを供給するもの	5/04	・運動エネルギーを利用する装置
F ・制御に特徴あるもの	A	排気ガスでタービンを駆動するもの〔ピストン体を駆動するもの→5/00, B; 加熱された流体により動力を発生するもの→5/02, F〕
G ・排気管又は排気系の他の装置と関連するもの	B	・タービンにより機関を補助的に駆動するもの又は機関の補機を駆動するもの
H ・点火, 加熱手段と関連するもの	C	ジェットポンプとして作用させるもの
J 燃料, 混合気と 2 次空気とを供給するもの	Z	その他
K ・燃料, 混合気系に特徴あるもの	9/00	排気ガス処理装置の電氣的制御（排気ガス処理装置を監視または診断する装置 F01N11/00; 2 個以上の燃焼機関機能の共同電氣的制御 F02D43/00）〔4〕
L ・2 次空気系に特徴あるもの	A	制御部品
M ・排気管又は排気系の他の装置と関連するもの	Z	その他のもの
N ・点火, 加熱手段と関連するもの	11/00	排気ガス処理装置を監視または診断する装置〔7〕
P 点火, 加熱手段	13/00	構造上の特色によって特徴づけられた排気または消音装置〔2010. 01〕
Q 排気管の保温, 断熱	A	検出器をもつもの
R 排気系以外の装置, 機関制御と関連するもの	B	液抜きを行うもの
S 再燃焼室内の構成（F01N3/36A-F01N3/36R が優先）	C	消音器の支持
Z その他のもの	Z	その他のもの
3/38 ・・・・点火のための装置[3]	13/02	・2 つまたはそれ以上の独立した消音器を直列にした装置〔2010. 01〕
5/00 排気エネルギーを利用する装置と結合または組み合わせられる排気または消音装置（給気のための, 排気系における排気ガスの運動または波動エネルギーの利用 F02B）〔2006. 01〕	13/04	・2 つまたはそれ以上の消音器を並列にした装置, 例. 多気筒機関用の中間連結材をもつもの〔2010. 01〕
A 排気の圧力を利用するもの	13/06	・特に星形シリンダに適用されるもの, 例. 排気マニホールド〔2010. 01〕
B ・ピストン体〔ロータリピストンを含む〕を駆動するもの	13/08	・排気管のその他の構成または適用〔2010. 01〕
C ・袋体〔例. タイヤ, エアジャツキ〕に直接排気ガスを充填するもの	A	二重構造のもの
D ・排気圧力の脈動を利用するもの	B	開閉弁をもつもの
Z その他	C	吸気系に結合したもの
5/02 ・熱を利用する装置	D	排気管の支持
A 流体を加熱するもの〔例. 排ガスエコノマイザ〕〔F-H が優先〕	E	管継手及びフランジ
B ・熱交換部の構成	F	・可撓継手及び可撓管
C ・熱交換部が消音器又は触媒コンバータと一体となつたもの	G	オートバイ用のもの
D ・ヒートパイプを用いるもの	Z	その他のもの
E ・蓄熱式のもの	13/10	・排気集合管に対するもの〔2010. 01〕
F 加熱された流体により動力を発生するもの〔例. タービンを駆動するもの〕〔排気ガスを直接作動流体とするもの→5/00, 5/04〕		

F O 1 N

- 13/12 ・特に浸水排気に適用されるもの[2010. 01]
- 13/14 ・断熱手段をもつもの[2010. 01]
- 13/16 ・特殊な物質を選択したもの[2010. 01]
- 13/18 ・製造, 組立, 分解を容易にするための構造
[2010. 01]
- 13/20 ・拡開出口をもつもの, 例. 魚の尾ひれ形
[2010. 01]
- B 調整可能なもの〔例. 排気方向可変のもの〕
- C ・開閉板を有するもの
- D オートバイ用又は2サイクル機関用のもの
- E 縦型〔鉛直方向上向き〕の排気出口又は排
 気出口管を有するもの〔例. トラクタ用の
 もの〕
- Z その他のもの
- 99/00 このサブクラスの他のグループに分類され
 ない主題事項[2010. 01]